

令和5年度 施設関係者評価

- ・「自己評価」：園の保育者が個々の自己評価を基につけた評価
- ・「施設関係者評価」：関係者評価委員会がつけた評価

評価基準 **A**:よくできている **B**:概ねできている **C**:あまりできていない **D**:できていない

領域	NO	評価項目	園の自己評価	評価理由	施設関係者評価	評価理由
組織運営	1	特色ある園づくりを目指し、職員が協力し合う体制を作っているか。	B	・毎日の朝礼や暮会時、人数配置の確認等その時の状況で全体が行動できるよう、話し合い、協力できるようにしている。	B	・園の理念を基に子ども達の主体性を尊重した保育をしていると感じる。 ・保育者同士のコミュニケーションを図れており、雰囲気よく感じる面が多々ある
	2	働き方改革、職務規律を意識して、職員の勤務体制・意識の改善を図っているか。	C	・職員間で話し合いを重ね、提案等してはいるが、意見がなかなか通りづらい面もある。	B	・職員も子育て世代や介護など事情があると思うので働きやすくなって長く続けてほしい ・育休など利用し、長く働く職員が多く、勤務時間も多様に対応しているように思える。
	3	救急・防犯・避難訓練などを通して、職員・園児の安全能力の向上を図るための取組がなされているか。	B	・避難訓練時、突然ベルを鳴らしての避難も回数を増やしたい ・さすまたを購入してほしい。	B	・園で避難訓練をするたびに子どもの防犯意識が高まっているように感じる ・園庭側の防犯が不十分
	4	意見や苦情に対して、適切に対応できているか。	B	・個人面談、行事後のアンケートを行い、保護者の意見を聞ける機会を作っている。	B	・個人面談やアンケートなど意見を言う機会がある。結果は開示してほしい。 ・連絡漏れがあった場合電話連絡するなど徹底している
	5	個人情報の保護は適切であるか。	B	・個人情報のある書類は事務所で保管し、棚は施錠している。 ・園児の帳面の入れ間違いがあった。	B	・デジタル配信は顔や名前が出るので慎重に行う必要があると思う ・帳面の入れ間違いがあった
教育課程・保育	6	保育者は個々の成長を考え、子どもが楽しく過ごせるように保育を行っているか。	A	・個人差に合わせた生活リズムで過ごせるよう心掛けている。 ・環境設定や保育内容を子どもの興味関心を基に考え、行っている。	A	・子どもが毎日楽しく園に通うことができている ・子ども達のことを考えているコーナー遊びや意見を取り入れた活動ができていると思う
	7	「1感じよう、2挑戦しよう、3触れてみよう」という園の目標が日常の保育に反映されているか。	A	・様々な素材や自然、環境に触れて感受性をはぐくめるよう意識して保育している。 ・普段の戸外遊びや室内遊び、クッキングなどを通して経験できている。	A	・STEM体験など普段の保育に反映されている。 ・食育として苗植えから収穫までの体験、その食材の食べ方など生きていくために必要な経験ができている
	8	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような関わりや配慮ができているか。	B	・一人ひとりと向き合い、子ども同士のトラブル時などお互いの気持ちに寄り添い、受け止めるようにしている。 ・状況によっては大人主導になることもある。	B	・家で子どもからの困りごとを聞いたとき保育者に相談することができ、共有できた。 ・子ども達が「してほしくない行動」をした時に一貫した対応をしてほしい
	9	子どもは、安定した気持ちで生活し、園生活を楽しんでいるか。	A	・園内の環境の変化に一時的に不安定になる姿もある。 ・チーム保育を活かして子どもの思いを受け止めることができる職員がいる。	A	・子どもが不安そうだったり、泣いて登園すると必ず声掛けしてくれる。安心して任せられる。 ・子ども同士のトラブルの際保育者がどのように介入しているのか見えづらかった。

育	10	日々の記録が次の保育に活かされ、園の計画に反映されているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や活動において、反省会での記録を基に次年度に活かすようにしている。 ・「園の計画に反映」まではいかない。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な行事に参加して成長が感じられる ・園の計画に反映されると良いと思う
	11	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具など適切に配置されていたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の発達・興味・関心に応じて、適宜環境の見直しを行っている。 ・良い面もあり、改善したい面もある。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓しやすく工夫がなされている ・子ども達がとても楽しんでいて「お迎えは遅い方がいい」というほど楽しんでいる。
資質の向上	12	職員会議・ケース会議等を定期的に行い、職員間の情報共有ができていくか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼、暮会、週一のリーダー会、月一の職員会、適宜ケース会議を行っている。 ・話し合ったことは記録に残し、報告・共有している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・先生たちの中で情報共有できていると感じることがある ・情報共有されているため関わる保育者が状況を把握しているので安心感がある。
	13	個々の保育者が資質向上のために園内・園外研修等に参加、研鑽しているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な研修へ参加しているが、参加からの研鑽が十分でないところもある。 ・園内研修を見直し、保育にもっと活かしたい 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ家庭を持っているので就業時間内に研修ができると良い
教育環境	14	特別な支援が必要な子どものための施設や学校の利用者との交流が図られているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いや子どもの情報共有はある。専門の機関との連携は図られているが、学校との交流が難しい。 ・小学生は町探検などで交流する機会がある。(主に年長児) 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との交流が少なく感じた。一昨年は県外の子どもとりモートを使っただけの交流もあったが、今年は機会がなかった
	15	事故防止のためのガイドラインを遵守し、ヒヤリハットをはじめ事故防止を最優先に考慮した取組をしているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・記録を取り、危険箇所を全体で把握するようにしている。(園のマップに印をするなど) ・危険なこと、ものを排除するばかりでなく、子どもがそこに気づく様な促しも必要 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・怪我をすることはあっても危険なことがあるとは感じなかった。 ・大きな怪我なく過ごせたのは保育者の見守りのおかげだと思う
	16	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取組がなされているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の消毒をもう少し定期的に行った方がいい。 ・看護師に相談など行いながら子ども達の健康状態を見守っている。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・流行っている感染症をボードやデジタル連絡帳で知らせてくれて助かる ・子ども達の体調に気を遣ってもらい普段との様子の違いなど状況を細かく伝えてくれるので助かる。
家庭・地域との連携	17	開かれた園作りを目指し、家庭・地域・社会に積極的に情報提供を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSなどで呼びかけをしている。今年は路上マラソンのチラシ配布をした。 ・「地域」発信が難しい。情報提供の方法を考え、広く発信できるようにしていきたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが5類になったので行事の観覧者人数を増やしてほしい ・地域の方とのつながりの中で田植え等も経験させてほしい。
	18	地域の行事の参加、地域や関係機関との関わりを十分持っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児を中心に行事や活動を通して関わりを持っている。 ・夏祭りや敬老会に参加している。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・上記同様もっといろいろな形で地域とのつながりをもてるとなおよい。 ・土日で参加が難しい面もあるが地域とのかわりがあるのは良い
	19	保幼小連携を推進するために、小学校との連携を具体的に図っているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・主任部会や保幼小連絡会などで情報共有している。 ・もう少し小学校との交流がしたい(希望は伝えている) 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児が一つの小学校に行くわけではないので小学校との交流は難しいのではないと思う ・移行期を設けて入学がスムーズにいこう取り組んでいる
	20	子育ての支援(延長保育・一時預かり等)が行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・必要があれば可能な限り受け入れるようにしている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育、一時預かりを利用してとても助かった。また笑顔で対応してくれて気持ち的にも安心できた。